

月報 2024年 10月31日 No.405

石城山岳会

10月号

四方通信



石城山岳会事務局編集

大朝日岳（1,871m）

越後駒ヶ岳（2,003m）

2024 年第七回登山教室「八ヶ岳・美ヶ原」

大朝日岳（1,871m）

2024年10月1日(火)・2日(水)

秋葉、赤塚(園)、安部、菊地、鈴木(彩)、永井、国井

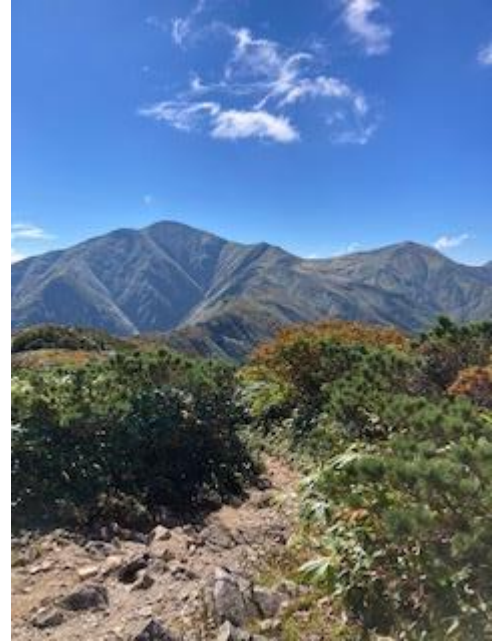
日本百名山大朝日岳へ行って来ました。紅葉には少し早かったが、天候には恵まれ楽しい山行となりました。

古寺鉱泉登山口から登りました。登山口には、駐車場が完備。さらに大江町朝日連峰古寺案内センターでの宿泊もできます。駐車場利用協力金は、1,000円です。

登山口の古寺川沿いに古寺鉱泉「朝陽館」の廃墟が佇んでおりました（2019年閉鎖）。ここからブナ林の中をゆったりと標高を上げていきます。林を抜け古寺山に向かう稜線で眺望が開けます。鳥海山、月山、蔵王連峰も見渡せます。当たり前ですが、やはり山は天気の良い日がいいですね。

古寺山を過ぎ、小朝日岳へ急なのぼりとくだり。慎重に進んで行きます。小朝日岳を下りて大朝日岳へ向かう稜線は、大朝日岳を眺めながら周りの山々も眺められていい感じです。やがて、銀玉水の水場で水を補給して急登を大朝日岳山頂避難小屋へ。山頂にガスがかかっていたので、小屋でしばし休憩して、夕方、山頂へ向かいました。山頂では、綺麗には晴れませんでした。プロッセン現象が見られて感激です。避難小屋は、平日だというのに結構混雑していて、さすがに百名山です。

翌日は、夜中にすごい風に明日は下れるかと心配しましたが、山小屋から出発後は徐々に風も収まり無事に下山できました。



残念だったのは、バッチが買えなかったこと。古寺案内センターが下山の時には不在だったので、買えませんでした。一緒に行った皆さんありがとうございました。



【コースタイム】

10月1日(火)

8:19古寺鉱泉登山口→12:21古寺山→13:15小朝日岳→15:22大朝日小屋
→16:52大朝日岳山頂→17:19大朝日小屋（泊）

10月2日(水)

5:53大朝日小屋→7:58古寺山→10:44古寺鉱泉登山口

(文責：国井)



越後駒ヶ岳（2,003m）

2024 年 10 月 4 日(金)～6 日(日)

参加者 15 名

今回の山行は、2泊3日組9名（A組）と1泊2日組6名（B組）2グループの山行となった。自分は、2泊3日組（A組）に参加した。今年の秋は天候が安定せず、越後駒も天候が思わしくない。登れるのか不安だったが回復傾向となり決行となった。

1日目

水石山トンネルPを予定時間に出発。高速道路を乗り継いで魚沼市へ向かい、関越道「魚沼 IC（旧：小出 IC）」で降りる。早速、昼食予定の「そば処 薬師」に向かう。天ざる蕎麦は盛も多く、美味しく満足、お腹もいっぱい。次に、「原信セントラルマーケット」へ食料の買い出しに行く。店の大きさと品揃えにビックリ。迷いながらも調達を済ませる。今日の宿となる銀山平キャンプ場に向かうが、雲行きが怪しくなり、ログハウスに荷物を入れる頃には雨が降り出す。そのため万年雪遊歩道散策は断念する。それならと風呂に入ると、後はお酒片手に宴会となって、女性陣の作ったキノコ汁の美味しさに舌鼓。

明日の天気回復を祈りながら床についた。

2日目

早々と目覚めてしまい、出発準備完了。少し早いシャトルバスで枝折峠に向かうと、小雨が振り出し、フロントガラスを濡らす。峠に着くと雨が強くなりカッパを着る。これでは滝雲は・・・・残念。後は天候の回復を期待しながら、駒の小屋を目指して登山道をひたすら歩く。ところがメンバーの1人が木道で滑って足を痛めてしまう。応急処置を行い、再び歩き始める。時間を要したが、何とか駒の小屋に着くことができた。ほどなくして、後続のB組も着く。

頂上は雲で眺望が望めないので今日の登頂は断念、屋外に出て夕食に入るA組は急遽決まったキムチ鍋を作る。B組はきりたんぽ鍋。鍋のシェアで盛り上がる。

16時頃になり頂上の雲が切れてきたので、私を含め3人で頂上に登る。

3日目

頂上で日の出を見るため朝食を早めにとって登頂するが、残念ながら日の出は見ることができなかった。その代わりに、肘折峠では見る事が叶わなかった滝雲が遠くの山々に幾つも現れ、その雄大なパノラマを時の過ぎるのを忘れ見入ってしまい、下山が1時間も遅れてしまった。

怪我をしたメンバーを下山距離の短いB組にお願いして8人で下山をすることにした。越後駒と駒の小屋に別れを告げ、仲間を心配しながら順調に下山を始める。だが、銀山平へ向かう道行山分岐後は、木の根に滑り苦戦するが無事に銀山平温泉に戻る事ができた。暫くしてB組も無事に下山したと連絡が入り、安堵する。B組と風呂で待ち合わせて昼食を取る。

帰途は各車ごと別々の走行、無事水石トンネルP戻って解散となった。

（文責：青天目）



2024 年 11 月教室山行「ハヶ岳・美ヶ原」

2024 年 10 月 19 日(土)・20 日(日)

参加者：約 20 名

① 10 月 19 日(土) 蓼科山 2531m 距離 3km 行動時間 3 時間 30 分



県いわき合同庁舎を 4 時に出発。

いわき中央 IC～佐久中佐郡 IC～白樺高原駐車場へと予定通り到着。曇りのち雨の天気予報もあり、渋滞せずにすんだ

9 時 30 分ロープウェイ山頂駅。

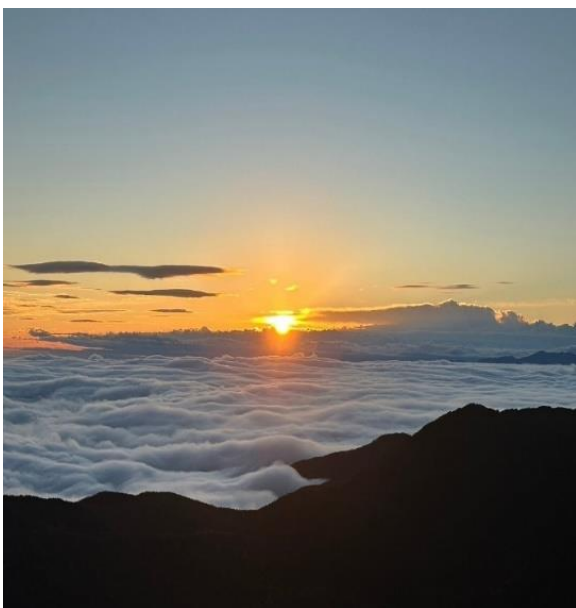
ガレ場急坂の馬返し、將軍平をへて蓼科山荘までの間で小雨になり、蓼科山荘で休憩。熱々豚汁が美味しかった～（泡が美味しかった人もいた様子）

蓼科山頂ヒュッテに 13 時に到着。

各自飲み物を購入しチェックインまで時間待ちをしながらそのままの流れで懇親会・夕食（ハンバーグ定食）。20 時の消灯まで楽しい時間を過ごす。

女将さんに「イマジン」と「千と千尋の神隠し」をピアノ演奏していただいた夕食が、一番贅沢で静かな時間だった。

② 10 月 20 日(日) 蓼科山下山 距離 6 km 行動時間 2 時間 45 分



ゴツゴツ岩場の広い頂上から雲を見下ろし、5 時 40 分頃から山容がうっすらと黄金色の朝日に照らされた。メンバーに影ができ始め、丸めた背中に同じ時間を過ごせたと安堵した、今日は朝日が平坦な雲に反射して大きく見える珍しい日だと女将さんが教えてくれた。

6 時 30 分に朝食（卵焼きに長芋など副菜も充実）。

7 時 15 分から山頂を右手に、ゴツゴツ岩場を 30 分下る。（自分が歩いていた場所を写真でみても怖い！）

ガレ場から苔に覆われた森に出た。もののけ姫の「こだま」が腰かけてそうで、湿度も高く木々の隙間からの日差しの中で写真タイム。

途中土砂崩れの脇を通り蓼科山登山口（すすらん峠園地駐車場）10 時下山。

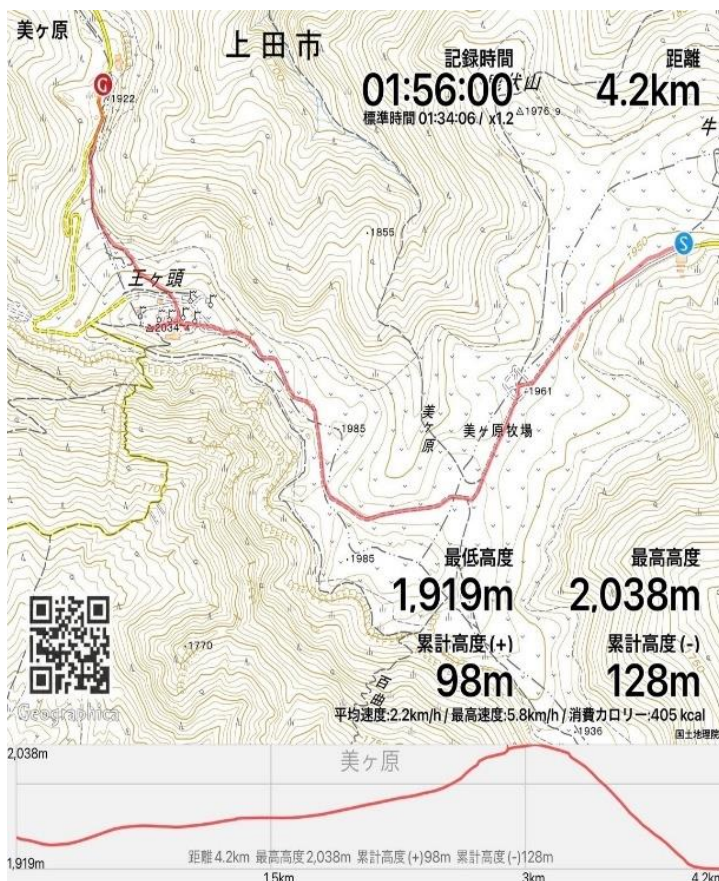
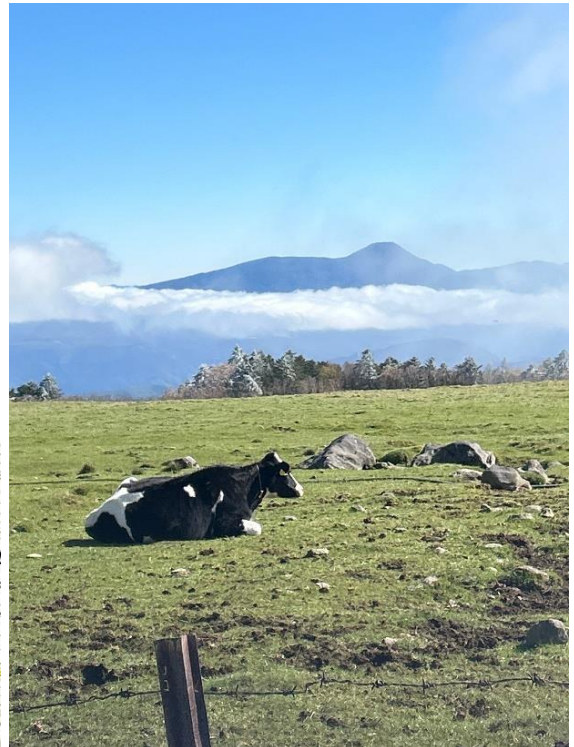


美ヶ原高原 距離 4 km 1 時間 10 分

11 時 55 分。山本小屋登山口から牛の背に蓼科山を見ながら王ヶ頭ホテルまで観光客と共に散歩。

王ヶ頭ホテルでお土産を買って、ソフトクリームで歩った分のカロリーをチャージ。

美ヶ原自然保護センター駐車場に 13 時 50 分下山。



いつも自由気ままなお一人様トレッキングなので、初めての教室・月例山行、初めて複数人での山行でした。CLの柏村さん、皆さんありがとうございました。

飲み物が減った分、蓼科山頂ヒュッテでしか買えないバンダナ・バッジなどを記念に買ったが、下山した後に蓼科山神社の御朱印を忘れた事に気が付いてしまった！また行くしかない！。

武石温泉までの道路が通行止め、迂回路も時間がかかるため、帰路につくことになったが、高速道路も渋滞で、遅れて県いわき合同庁舎には着きました。

(文責：小川)